



若竹の塔



豊田市立竹村小学校 学校だより 12月号 令和6年12月3日(火) 文責：佐藤義則

読書活動を紹介します

竹村小では、11月から12月にかけて図書委員会による「図書館まつり」が行われました。今月は、竹村小学校の読書活動を紹介します。

◆読書の目標

低学年…読書に親しみ、いろいろな本があることを知る。

中学年…幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気づく。

高学年…日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気付く。



◆読み聞かせ

読み聞かせボランティアの「赤ずきんちゃん」の皆さんが、月に1度、読み聞かせを行ってくださっています。読み聞かせを通じて、児童たちはストーリーの内容や文脈を理解する力を養えます。また、物語の展開やキャラクターの感情を読み取ることで、文章の意味をより深く理解することができます。さらに、読解力が向上することで、学校の教科書や文章を理解する能力につながっていきます。



◆図書委員会による「図書館まつり」11月19日～12月3日

ビンゴカードやめいろを用意して、たくさんの本を借りてもらうために工夫しました。



= 月別の貸し出し冊数 =

月	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月
貸出数(冊)	3,154	3,980	3,173	2,441	3,274	2,819	3,702

図書館まつりが行われた11月は、前の月よりも貸し出し冊数が大きく伸びています。

冬に向けて日が暮れるのも早くなり、家で過ごす時間も長くなります。読書の時間を増やす生活もいいですね。

◆読書感想画コンクール

「読書の感動を絵画表現することにより、児童の読書力、表現力を養い、読書の活動を振興すること」を目的にした読書感想画コンクールに児童たちが描いた作品を応募しました。



裏面へ

◆読書の効能

読書には数多くの効能があります。以下にいくつかの代表的なものを挙げてみます。

- ①知識の増加：読書は新しい情報や知識を得るための素晴らしい方法です。これにより、さまざまなトピックについての理解が深まります。
- ②語彙力の向上：^{ごいりよく}本を読むことで新しい単語や表現に触れる機会が増え、語彙力が自然と向上します。
- ③集中力の向上：読書は集中力を養うのに役立ちます。特に長時間にわたって読み進めることで、注意力と集中力が鍛えられます。
- ④ストレスの軽減：読書はリラックス効果があり、ストレスを軽減する手助けをします。特に物語に没頭することで、日常の悩みを一時的に忘れることができます。
- ⑤共感力の向上：フィクションの物語を通じて他人の視点や感情を理解することで、共感力が高まります。
- ⑥記憶力の改善：読書は記憶力を鍛えるのに役立ちます。登場人物や出来事、設定などを覚えることで、脳の記憶力が強化されます。

読書は、心の栄養ともいわれています。お気に入りの一冊と出会えるといいですね。

◆お知らせとお願い 交通安全について（交通死亡事故緊急事態宣言発令中）

- (1) 「自分の安全は自分で守る」という意識を高めましょう。あらゆる機会をとらえ、**交通ルールとマナーを確認**しましょう。（特に自転車運転時のヘルメット着用徹底）
- (2) 具体的な場面を考え（飛び出しや無理な道路横断等）、**危機回避の判断力**を養いましょう。（自転車運転中の交差点での一時停止、信号が青でも左右の十分な確認を）
- (3) **万が一事故に遭った時、事故を起こしてしまった時の対処法を確認**しておきましょう。（安全確保や救護、近くの人に助けを求める、相手（運転手）に警察・保護者等への連絡をしてもらう、双方の連絡先を交換する等）

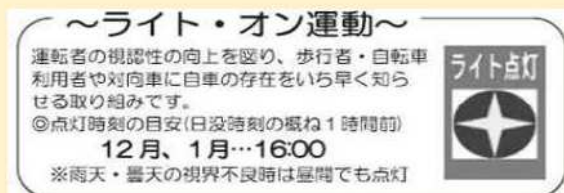
※日没時刻が早くなっています（11/20 日没16:43）

→薄暮時間帯（日没時刻の前後1時間）は、要注意！

→夕方は視界が悪い！歩行者、自転車を見落とさないように！

→車も自転車も早めのライト点灯を！

→野生動物の飛び出し注意！



※年末の交通安全県民運動の実施について

【実施期間】令和6年12月1日（日）～12月10日（火）

《運動重点》

- 歩行者の交通事故防止と交通ルール遵守の徹底
- 運転者の安全運転意識の向上及び飲酒運転等の根絶
- 自転車・特定小型原動機付自転車利用時の交通ルール遵守とヘルメット着用の徹底